

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	09_栃木県
市区町村名	092118_矢板市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	
092118_矢板市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	子どもがさまざまな体験活動をしたり、放課後に体を使った遊びをしたりする機会が減少している。地域において、世代を超えたつながりが希薄化している。	・放課後子ども教室を実施し、体を使った遊びやさまざまな体験活動ができる機会を増やす。 ・地域の多様な人材が交流できる機会を増やす。	親子で参加できる講座や体験活動など、学校外で学校・家庭・地域が交流できる機会を増やし、学校を核とした地域づくりを進める。	市内の全児童生徒に対する学校内外で行われた体験活動、ふれあい活動に参加した児童生徒の延べ人数の割合(100%…1人あたり年間1回参加)	47	%	55	83	4	地域の多様な人材が交流できるよう親子体験教室事業を始めた。 これまではなかったプログラミング、川の生きものさがし、防災、星空観察といった生涯学習の機会充実を図った。多くの子どもたちが体験活動に参加してくれた。保護者、講師を含めたサポートスタッフにとっても学びの場となったことが大きな成果である。こうした場をさらに増やすための方策を考え、着実に実施していきたい。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。